



スモールステップ



6月号

児童・生徒を伸ばす通常授業と学校行事

校長 田島 忍

本校では、児童・生徒の力を着実に伸ばしていくために、通常授業の積み重ねをベースとして教育活動を行っています。「継続は力なり」と言われるように、毎日の取組を続けることで確かな力を身に付けられるようにしています。それに加えて、通常授業の枠を超えた活動で達成感を味わったり経験を増やしたりすることができる学校行事にも力を入れています。

5月には学校行事として体育発表会を行いました。保護者の皆様には温かい御声援をお送りいただき、ありがとうございました。私は、お子様の速い走りや上手な演技にも感心しましたが、少し時間がかかっても最後までやり遂げる姿勢に改めて素晴らしさを感じました。

6月には授業参観日を設けています。今度は学校行事とは別の通常授業でのお子様の様子を御覧いただきたいと思います。多くの保護者の方々の御来校をお待ちしております。

小学部体育発表会

小学部2年生 安齊勇人

小学部は、5月20日に1・2年生、22日に5・6年生、23日に3・4年生が発表を行いました。1・2年生は徒競走とダンス玉入れを行いました。1年生は入学後初めての大きな行事となり、ドキドキしながらも保護者の皆様の温かい応援を受けて、堂々とやりきることができました。2年生はかわいらしい発表の中にも成長が感じられ、頼もしくなった姿を発表することができました。3・4年生は徒競走、ダンス、台風の目を行いました。40mのコースを駆け抜けていく姿は、中学年のお兄さん、お姉さんらしさが感じられました。また、台風の目では友達と足並みを揃えて、バーを持って懸命に走る姿がとても印象的でした。5・6年生は、それぞれの徒競走に加えて、2学年合同のバレーンとリレーを行いました。息の合ったバレーンの演技だけでなく、互いに競い合うようリレーからは高学年のかっこよさと迫力が感じられました。

保護者の皆様の温かい声援を受けて、児童たちそれぞれが精一杯取り組めた体育発表会になりました。お忙しい中御参観いただきありがとうございました。

中学部体育発表会

中学部 小川 雅慎

5月21日（水）天候にも恵まれ、ダイナミックスプリント（徒競走）、サバイバルレース（障害物走）、ファイトオーバー（競技種目）を中学部3学年合同で行うことができました。1年生は初めての中学部体育発表会に不安や緊張、期待等の様々な表情が見られました。2年生は練習初日から競技の内容や流れに見通しをもち、各競技に主体的に取り組む姿が見られました。3年生は練習から本番まで後輩の手本となり引っ張ってくれるだけでなく、意欲的に準備や片付けにも取り組みました。3学年が友達と競い合ったり、協力し合ったりする中で心を1つにして、最後まで諦めずに競技に取り組むことで勝敗に関係なく、生徒は達成感を得ることができたと思います。

当日は、保護者の方々の温かい声援や眼差しにも支えられ、生徒一人一人が練習の成果を発揮することができました。御来校いただき、ありがとうございました。体育発表会で得た経験や自信は、これからの生活や学習、行事等にも活かせるよう支援していきます。